

DPC	名称	症例数	1症例当たり入院日数	コスト合計	給与費合計				
					医師給	看護師給	医療技術員給	事務員給	技能労務員給
1120280xxxx10x	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全手術・処置等2 1あり副傷病なし	61	24	67,811	18,094	12,552	3,156	2,992	398
120010xx99x30x	卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍手術なし 手術・処置等2 3あり副傷病なし	310	7	56,982	11,570	9,714	1,713	1,880	412
120010xx99x31x	卵巣・子宮付属器の悪性腫瘍手術なし 手術・処置等2 3あり副傷病あり	136	11	58,964	12,914	10,284	1,706	1,887	602
120020xx01x0xx	子宮頸・体部の悪性腫瘍 子宮悪性腫瘍手術等手術・処置等2 なし	129	21	59,676	17,014	13,053	2,551	2,461	472
120020xx02x0xx	子宮頸・体部の悪性腫瘍 子宮筋腫摘出(核出)術陰式等 手術・処置等2 なし	139	5	51,280	13,388	12,893	2,455	2,275	533
120020xx99x30x	子宮頸・体部の悪性腫瘍手術なし 手術・処置等2 3あり副傷病なし	282	7	60,790	10,829	9,936	1,736	1,998	315
120020xx99x31x	子宮頸・体部の悪性腫瘍手術なし 手術・処置等2 3あり副傷病あり	115	12	59,691	12,642	10,754	1,655	1,926	577
120060xx01xxxx	子宮の良性腫瘍 子宮全摘術等	139	14	56,961	16,268	12,489	2,348	2,088	591
120070xx01xxxx	卵巣の良性腫瘍 卵巣部分切除術(陰式を含む。)開腹によるもの等	92	14	52,337	13,502	11,580	2,195	2,123	449
120140xx97xxxx	流産手術あり	77	1	61,389	14,499	15,221	4,752	2,509	416
120170xx99xxxx	早産、切迫早産手術なし	69	20	45,514	8,283	15,077	1,662	1,748	502
120180xx01xxxx	胎児及び羊膜腔に関連する母体ケア、予想される分娩の諸問題 子宮全摘術等	92	14	55,198	12,621	16,123	2,524	2,313	297
120180xx99x00x	胎児及び羊膜腔に関連する母体ケア、予想される分娩の諸問題手術なし 副傷病なし	73	5	46,571	9,711	16,055	1,768	1,847	349
130030xx99x4xx	非ホジキンリンパ腫手術なし 手術・処置等2 4	99	21	71,893	13,678	10,811	2,107	2,013	540
140010x199x0xx	妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害(出生時体重2500g以上)手術なし 手術・処置等2	290	7	46,948	10,055	17,536	1,448	1,958	343
140010x299x00x	妊娠期間短縮、低出生体重に関連する障害(出生時体重1500g以上2500g未満)手術なし 手術・処置等2 なし副傷病なし	112	15	49,974	11,141	19,110	1,188	2,024	330
140300xx990xxx	心房中隔欠損症手術なし 手術・処置等1 なし	64	2	60,242	10,825	12,756	5,579	1,506	389
150010xxxxx0xx	ウイルス性陽炎 手術・処置等2 なし	65	5	51,986	13,869	13,230	2,354	2,104	346
160030xxxxxxx	その他の新生物	93	10	56,868	14,400	12,193	2,349	2,362	407
160420xx99x00x	頭部・顔面外傷手術なし 手術・処置等2 なし副傷病なし	61	5	70,425	20,242	17,699	2,750	2,363	502
160620xx01xxxx	肘、膝の外傷(スポーツ障害等を含む。)縫縫合	64	20	61,162	13,813	12,332	2,879	2,437	488

DPC	材料費										経費			委託費		
	材料費合計		医薬品費				診療材料費				給食用材料費		委託費合計			
			直課		非直課		直課		非直課							
			医薬品費		医薬品費		診療材料		診療材料		材料費					
110280xxxx10x	12,629	7,348	6,785	563	4,785	2,762	2,161	358	6,080	4,070	280	110	548			
120010xx99x30x	19,968	18,687	18,319	368	832	69	952	259	3,897	2,793	154	130	374			
120010xx99x31x	20,615	19,146	18,807	339	951	59	1,033	377	4,473	2,473	172	119	456			
120020xx01x0xx	7,656	3,952	3,455	496	3,168	736	2,655	313	5,863	3,233	304	118	419			
120020xx02x0xx	5,270	2,222	1,724	498	2,448	438	2,219	393	5,637	2,673	381	118	441			
120020xx99x30x	22,682	21,128	20,646	482	1,171	359	958	237	4,220	3,055	187	123	385			
120020xx99x31x	20,801	19,284	18,885	399	925	22	1,021	474	4,525	2,384	183	112	416			
120060xx01xxxx	7,348	3,320	2,942	379	3,324	1,108	2,533	387	5,639	3,139	411	128	437			
120070xx01xxxx	6,690	3,138	2,605	534	2,937	1,091	2,111	350	4,944	3,101	414	119	358			
120140xx97xxxx	6,226	2,848	1,887	961	2,808	350	2,837	191	6,731	3,372	860	122	380			
120170xx99xxxx	4,996	3,201	2,921	280	1,197	9	1,372	414	5,067	3,115	182	131	474			
120180xx01xxxx	5,971	2,649	2,059	590	2,882	418	2,660	244	5,881	3,614	248	111	413			
120180xx99xx0x	3,698	2,290	1,965	325	928	82	1,006	320	5,120	3,280	230	104	468			
130030xx99x4xx	27,496	25,342	24,989	353	1,652	220	1,521	412	4,647	3,456	271	138	417			
140010x199x0xx	2,203	436	142	294	1,244	19	1,518	231	5,161	2,857	223	118	417			
140010x299x00x	2,134	480	180	300	1,037	32	1,358	263	4,954	3,201	182	116	413			
140300xx990xxx	14,853	1,137	1,100	37	13,001	10,552	2,722	441	5,964	3,993	292	80	623			
150010xxxx00xx	4,276	2,674	2,239	434	1,171	109	1,212	281	5,361	3,430	340	120	444			
160030xxxxxxx	8,992	3,730	3,279	451	4,665	2,507	2,460	295	5,311	3,670	364	117	398			
160420xx99x00x	5,344	2,237	1,766	471	2,535	391	2,334	382	7,097	3,646	262	132	411			
160620xx01xxxx	12,695	1,605	1,384	222	10,505	8,333	2,351	406	5,114	3,367	192	125	425			

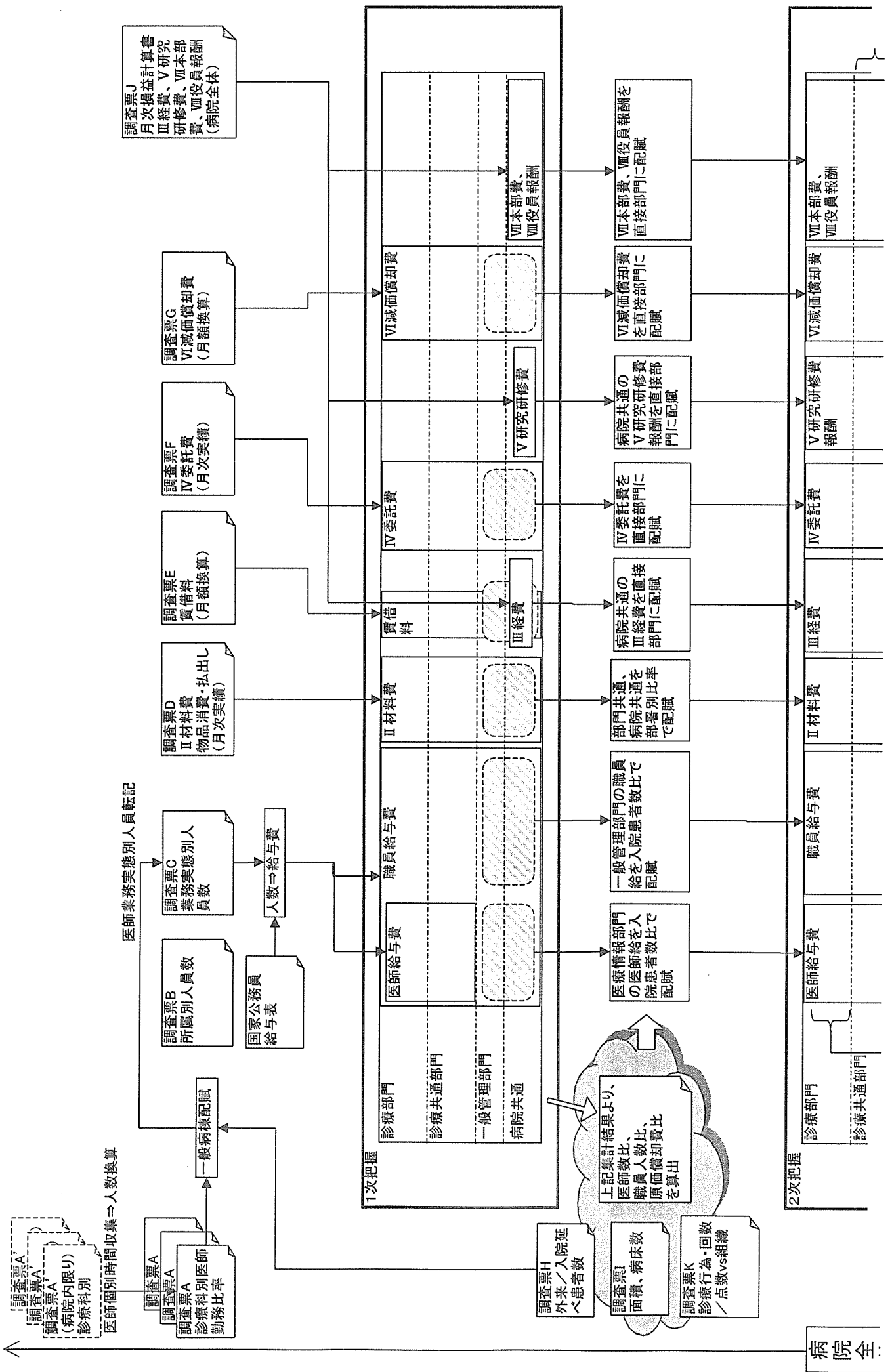
DPC	減価償却		減価償却				研究研修費	法人経費
	その他の委託費	減価償却合計	医療用器械償却費	建物減価償却費	その他の器械償却費	その他の減価償却費		
							3,133	7,000
110280xxxx10x								
120010xx99x30x	2,135	4,611	1,000	2,301	1,284	27	220	204
120010xx99x31x	1,726	3,502	920	1,666	902	14	318	191
120020xx01x0xx	2,392	6,687	1,932	3,237	1,486	31	241	446
120020xx02x0xx	1,733	5,018	1,436	2,374	1,175	33	202	936
120020xx99x30x	2,361	5,632	1,286	3,022	1,286	38	127	260
120020xx99x31x	1,673	3,708	895	1,731	1,061	21	282	436
120060xx01xxxx	2,163	6,233	1,989	2,847	1,387	30	201	615
120070xx01xxxx	2,210	6,761	1,593	3,426	1,698	43	176	817
120140xx97xxxx	2,010	6,641	1,804	3,262	1,550	25	228	794
120170xx99xxxx	2,328	4,436	1,151	2,336	931	18	73	556
120180xx01xxxx	2,842	5,571	1,667	2,982	900	22	118	165
120180xx99xx0x	2,478	4,507	1,615	2,118	760	14	120	116
130030xx99x4xx	2,630	6,262	1,566	2,626	2,022	47	153	731
140010x199x0xx	2,098	4,770	1,402	1,873	1,473	22	204	414
140010x299x00x	2,491	5,208	1,474	2,027	1,681	25	169	517
140300xx990xxx	2,998	4,251	2,031	2,004	211	5	35	91
150010xxxxx0xx	2,526	6,038	1,678	2,698	1,623	39	151	828
160030xxxxxxx	2,790	6,420	1,840	2,950	1,583	46	140	625
160420xx99x00x	2,841	10,106	4,959	2,930	2,176	41	258	416
160620xx01xxxx	2,624	6,747	1,224	3,041	2,431	52	170	1,120

DPC	名称	症例数	1:症例当たり入院日数	コスト合計	給与費合計				
					医師給	看護師給	医療技術員給	事務員給	技能労務員給
161060xx97x0xx	詳細不明の損傷等 手術あり 手術・処置等2 な	81	21	76,617	16,593	13,845	2,480	2,524	633
161060xx99x0xx	詳細不明の損傷等 手術なし 手術・処置等2 な	133	9	53,007	12,166	11,157	2,333	2,051	531
161070xxxxx0xx	薬物中毒(その他の中毒) 手術・処置等2 なし	69	4	79,569	20,832	22,787	2,501	2,510	643

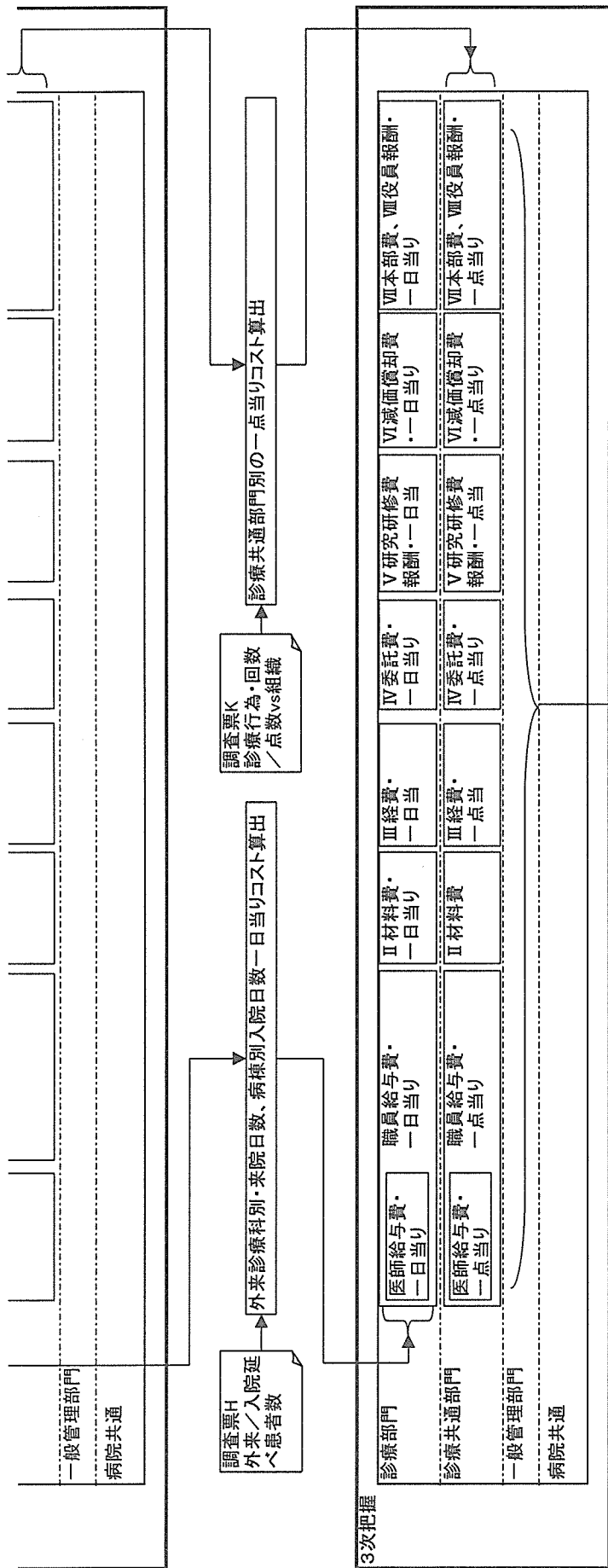
DPC	材料費										経費			委託費		
	合計										給食用 材料費			合計		
	医薬品費 合計		直薬品費		非直薬品費		診療材料 合計		直薬材料		非直薬材料		合計			
	直薬品費	非直薬品費	直薬品費	非直薬品費	直薬材料	非直薬材料	直薬材料	非直薬材料	給食用 材料費	検査 委託費	寝具 委託費	医事 委託費				
161060xx97x0xx	22,992	4,290	3,944	346	17,935	15,542	2,670	490	6,119	292	131	447				
161060xx99x0xx	10,190	8,351	7,918	433	1,222	319	1,159	360	4,924	269	131	475				
161070xxxxx0xx	5,949	2,861	2,528	333	2,381	415	2,170	503	8,079	318	123	582				

DPC	減価償却				研究研修費	法人経費	
	その他の委託費	減価償却合計					
		医療用器械償却費	建物減価償却費	その他の器械償却費			その他の減価償却費
161060xx97x0xx	2,799	1,968	2,728	1,612	55	222	1,178
161060xx99x0xx	2,812	1,676	2,702	1,098	34	89	369
161070xxxxx0xx	2,971	4,174	3,161	3,027	51	283	1,577

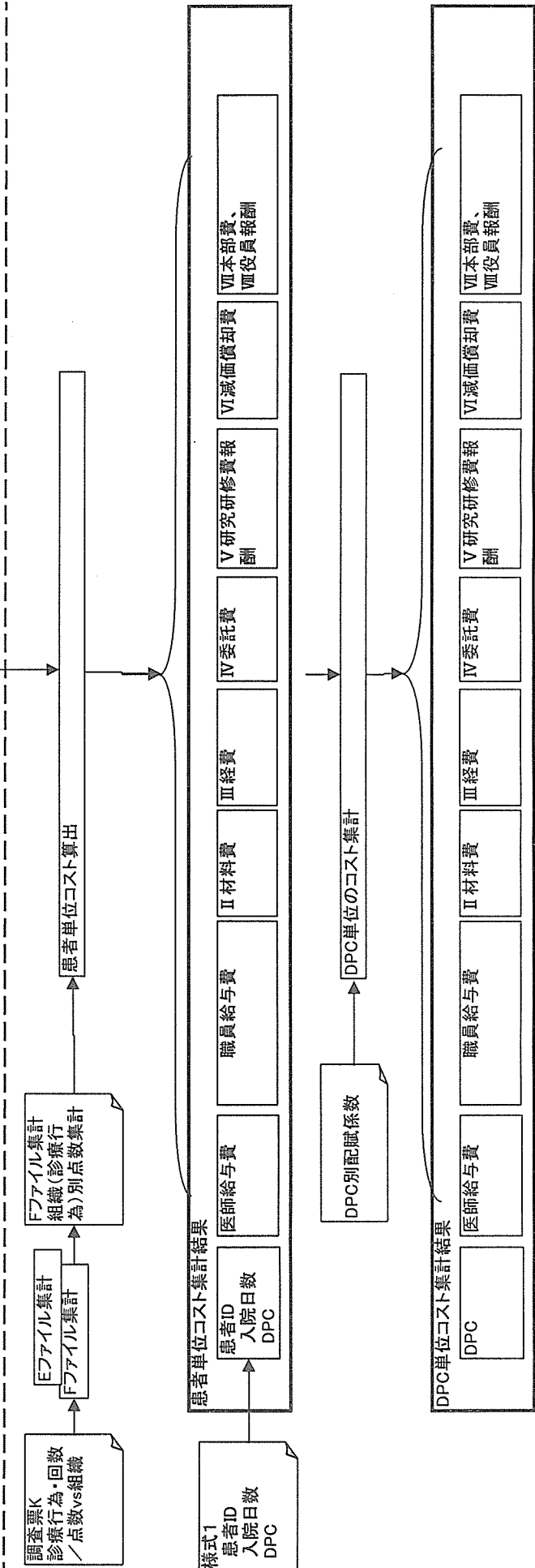
診断群分類別コストデータ収集概要



全体を対象としたコスト計算



DPC対象のコスト



診断群分類別コストデータの収集
コストデータ算出調査票(A～L)の作成方法に関する説明資料

平成17年7月14日修正版

調査票E 賃借料

月

単位:円

Eファイルの 病棟コード	賃借料					計
	医療用器械備品賃借料	その他の器械備品賃借料(合計)	その他の器械備品賃借料	情報システム賃借料	建物・構築物関連賃借料	
外来	循環器内科	記入不要				
	呼吸器内科	記入不要				
	...	記入不要				
	人間ドック外来	記入不要				
診療部門	救急救命センター					
	特定集中治療室					
	新生児特定集中治療室					
	総合周産期特定集中治療室					
	広範囲熱傷特定集中治療室					
	緩和ケア病棟					
	回復期リハ病棟					
	一般病棟1					
	一般病棟2					
	...					
	人間ドック					
	外来共通	記入不要				
	入院共通	記入不要				
診療部門共通	記入不要					
診療部門合計	記入不要					
診療共通部門	薬剤部	記入不要				
	X線室	記入不要				
	CT室	記入不要				
	MRI室	記入不要				
	RI室	記入不要				
	血管造影室	記入不要				
	その他の画像診断	記入不要				
	中央臨床検査部	記入不要				
	超音波室	記入不要				
	内視鏡室	記入不要				
	病理検査室	記入不要				
	一般検体検査室	記入不要				
	その他検査室	記入不要				
	放射線治療室	記入不要				
	手術部	記入不要				
	中央材料部	記入不要				
	輸血部	記入不要				
	透析部	記入不要				
	リハビリ部	記入不要				
	臨床工学部	記入不要				
	栄養給食部	記入不要				
	診療共通部門共通	記入不要				
	診療共通部門合計	記入不要				
補助部門	総務部	記入不要				
	人事・労務部	記入不要				
	経理部	記入不要				
	企画経営管理部	記入不要				
	医事部	記入不要				
	購買部(物流管理)	記入不要				
	施設管理部	記入不要				
	医療情報部	記入不要				
	病歴管理部	記入不要				
	医療相談部	記入不要				
	地域医療連携部	記入不要				
	一般管理部門共通	記入不要				
	一般管理部門合計	記入不要				
病院共通	記入不要					
病院部門合計	記入不要					
その他部門計	記入不要					
総合計	記入不要					

「その他の器械備品賃借料」と「情報システム賃借料」の分別が困難な場合は、「その他の器械備品賃借料」と「情報システム賃借料」を一括して、「その他の器械備品賃借料」とする。また、「情報システム」とはその他の器械備品賃借料の中のIT関連器機のことを指す。例としては医事会計システムやオーダーリングシステムなど医療に直接的に関与しない器械備品が該当する。システムの保守費などは「器械保守委託費」に入力する。これは「その他の器械備品賃借料」に一括入力した場合も同様とする。ただし、医療用器械備品賃借料に含まれている場合は、この限りではない。

「医療用器械備品賃借料」は、医療に直接的に関与する器械備品が該当する。医療用機械器具備品の中に保守費が含まれている場合は、そのシステムの保守費はそのまま医療用機械器具備品賃借料に入力する。

調査票E 賃借料

調査票Eは賃借料を把握するための調査票である。年度予算または、前年度実績を月額換算(12で除す)した結果を入力する。今期に入り昨年と比較して大きな変動があるものについては、今期予算を1/12にするか、前年度実績に当該変動要素を反映するようにして、実態に近い金額にする。
◆ 調査票Eは7月～10月共通とし、月別は不要である。年度の途中で高額医療用機器などの導入やリース料率の変更等で月額が大きく変動する場合は、実績もしくは予算に応じて月別に提出する。

賃借料は、「医療用器械備品賃借料」と「その他の器械備品賃借料」、「情報システム賃借料」、及び「建物・構築物関連賃借料」と「その他の賃借料」の合計5つに分類する。

※ 一括記載可能な費用

調査票F 委託費

月

単位:円

Eファイルの 病棟コード	委託費										計		
	検査	歯科技工	寝具類洗濯・賃借	病衣類洗濯・賃借	清掃	器械保守	患者給食	その他	医事	廃棄物処理			
外来	循環器内科	記入不要											
	呼吸器内科	記入不要											
	...	記入不要											
	人間ドック外来	記入不要											
診療部門	救急救命センター												
	特定集中治療室												
	新生児特定集中治療室												
	総合周産期特定集中治療室												
	広範囲熱傷特定集中治療室												
	緩和ケア病棟												
	回復期リハ病棟												
	一般病棟1												
	一般病棟2												
	...												
	人間ドック												
	外来共通	記入不要											
	入院共通	記入不要											
	診療部門共通	記入不要											
	診療部門合計	記入不要											
診療共通部門	薬剤部	記入不要											
	中央放射線部	X線室	記入不要										
		CT室	記入不要										
		MRI室	記入不要										
		RI室	記入不要										
		血管造影室	記入不要										
		その他の画像診断	記入不要										
	中央臨床検査部	超音波室	記入不要										
		内視鏡室	記入不要										
		病理検査室	記入不要										
		一般検体検査室	記入不要										
		その他検査室	記入不要										
		放射線治療室	記入不要										
		手術部	記入不要										
		中央材料部	記入不要										
	輸血部	記入不要											
	透折部	記入不要											
	リハビリ部	記入不要											
	臨床工学部	記入不要											
	栄養給食部	記入不要											
	診療共通部門共通	記入不要											
	診療共通部門合計	記入不要											
補助部門	総務部	記入不要											
	人事・労務部	記入不要											
	経理部	記入不要											
	企画経営管理部	記入不要											
	医事部	記入不要											
	購買部(物流管理)	記入不要											
	施設管理部	記入不要											
	医療情報部	記入不要											
	病歴管理部	記入不要											
	医療相談部	記入不要											
	地域医療連携部	記入不要											
		一般管理部門共通	記入不要										
	一般管理部門合計	記入不要											
	病院共通	記入不要											
	病院部門合計	記入不要											
	その他部門計	記入不要											
	総合計	記入不要											

「患者給食委託費」は利用者や食数により、患者にかかる金額のみ入力する。

システム関連の保守費は、「器械保守委託費」に入力する。ただし、医療用器械備品賃借料に含まれている場合は、システムの保守費はそのまま医療用機械器具備品賃借料に入力する。

「寝具類洗濯・賃借委託費」や「病衣洗濯・賃借委託費」は、契約がリース形態となっても、「委託費」に入力する。

調査票F 賃借料

■ 調査票Fは委託費(月次実績金額)を把握するための調査票である。データが月で偏りがある場合は、数ヶ月分の平均値や年間予算値の1/12でもかまわない。
 ◆ 調査票Fは7月～10月共通とし、月別は不要である。年度の途中で高額医療用機器などの導入や業務の外注委託化等で月額が大きく変動する場合は、実績もしくは予算に応じて月別に提出する。

- 可能な限り部署・組織を特定し、金額を入力する。
- ◆ 患者給食委託費は給食部に配賦する。
 - ◆ 検査委託費は該当する各検査室に配賦する。
 - ◆ 歯科技工委託費は歯科に配賦する。
 - ◆ 寝具類洗濯・賃借委託費は職員比(調査票B)で各部署に配賦する。
 - ◆ 清掃委託費および建物関連の保守費は、面積比(調査票I)で各部署に配賦する。
 - ◆ 機械器具の保守は各部署に配賦する。
 - ◆ その他は同様に発生部署に配賦する。
 - ◆ 医事委託費は医事課に配賦する。
 - ◆ 廃棄物処理等は当該業務を管掌する部署に配賦する。
 - ◆ 業務委託の人員については委託費として計上し、極力当該業務を管掌する部署に配賦する。(委託業務の人員が調査票Cと重複しないようにする。)

■ 部署が特定不可能なものは、部門共通、病院共通に金額を入力する。

Eファイルの病棟コード	減価償却費										計		
	建物(合計)		建物付属設備	医療用機械備品	その他の器械備品(合計)		その他の有形固定資産(合計)			無形固定資産			
	建物	建築物設備		その他器械備品	情報システム	その他の有形固定資産	放射性同位元素	車両船舶備品					
外 科	霞理器内科	記入不要											
	呼吸器内科	記入不要											
	...	記入不要											
	人間ドック外来	記入不要											
診 療 部 門	救急救命センター												
	特定集中治療室												
	新生児特定集中治療室												
	総合周産期特定集中治療室												
	広範囲胎盤特定集中治療室												
	緩和ケア病棟												
	回復期リハビリ												
	一般病棟1												
	一般病棟2												
	...												
	人間ドック												
外 科 共 通	記入不要												
入 院 共 通	記入不要												
診 療 部 門 共 通	記入不要												
診 療 部 門 合 計	記入不要												
診 療 共 通 部 門	薬剤部	記入不要											
	中 央 放 射 線 部	X線室	記入不要										
		CT室	記入不要										
		MRI室	記入不要										
		RI室	記入不要										
		血管造影室	記入不要										
	その他の画像診断	記入不要											
	中 央 臨 床 検 査 部	超音波室	記入不要										
		内視鏡室	記入不要										
		病理検査室	記入不要										
		一般検体検査室	記入不要										
	放射線治療室	記入不要											
	手術部	記入不要											
	材料部	記入不要											
	輸血部	記入不要											
透析部	記入不要												
リハビリ部	記入不要												
臨床工学部	記入不要												
給食部	記入不要												
診療共通部門共通	記入不要												
診療共通部門合計	記入不要												
持 助 部 門 理	総務部(人事・労務)	記入不要											
	医事部	記入不要											
	経理部	記入不要											
	医療情報部	記入不要											
	病歴管理部	記入不要											
	医療相談部	記入不要											
	地域医療連携部	記入不要											
一般管理部門共通	記入不要												
一般管理部門合計	記入不要												
病院共通	記入不要												
病院部門合計	記入不要												
その他部門計	記入不要												
総 合 計	記入不要												

「建築物設備」単独での把握が困難な場合は、「建物」と一括して入力することも可能とする。

「車両船舶減価償却費」「放射線同位元素減価償却費」の単独での把握が困難な場合は、「その他の有形固定資産減価償却費」に、「一括して入力することも可能とする。

「情報システム」とはその他の器械備品減価償却費の中のIT関連器機のことを指す。例としては医事会計システムやオーダーリングシステムなど医療に直接的に関与しない器械備品が該当する。
 「情報システム」単独での把握が困難な場合は、その器械備品として一括して入力することも可能とする。

「医療用器械備品減価償却費」は、医療に直接的に関わる器械備品が該当する。

調査票G 減価償却費

調査票Gは部署別の減価償却費を把握するための調査票である。年度予算または、前年度実績を月額換算(12で除す)した結果を入力する。今期に入り昨年と比較して大きな変動があるものについては、今期予算を1/12にするか、前年度実績に当該変動要素を反映するようにして、実態に近い金額にする。
 ◆ 調査票Eは7月～10月共通とし、月別は不要である。年度の途中で高額医療用機器などの導入等で月額が大きく変動する場合は、実績もしくは予算に応じて月別に提出する。

減価償却費は、「建物及び建物附属構築物減価償却費」、「建物附属設備減価償却費」、「医療用器械備品減価償却費」、「その他の器械備品減価償却費」、「その他の有形固定資産減価償却費」、「車両船舶減価償却費」、「放射線同位元素減価償却費」、「情報システム減価償却費」及び「無形固定資産減価償却費」の合計12に分類する。

- 可能な限り部署・組織を特定し、金額を入力する。
- ◆ 建物、建物附属設備、建築物設備以外のものは固定資産データを各部署に配賦する。
- ◆ 建物、建物附属設備、建築物設備は固定資産データを面積比率(調査票I)で各部署に配賦する。
- ◆ 面積を求める場合、廊下等についても特定病棟のものと考えられるものは、当該部署に含める。
- ◆ その他の有形固定資産減価償却費、無形固定資産償却額のうち、当該部署に直接配賦することができない部分については各病院の判断により按分する。
- ◆ 車両船舶備品減価償却費は病院共通に、放射線同位元素減価償却費は当該部署に配賦する。

※ 一括記載可能な費用

調査票H 延べ患者数 ____月

		延べ患者				実患者						
		外来延べ患者数		入院延べ患者数		外来実患者数		入院実患者数				
		人・日	比率	人・日	比率	人・日	比率	人・日	比率			
診療部門	外来	循環器内科										
		呼吸器内科										
		...										
		人間ドック外来										
	病棟	救急救命センター	循環器内科									
			呼吸器内科									
			...									
		特定集中治療室	循環器内科									
			呼吸器内科									
			...									
		新生児特定集中治療室	循環器内科									
			呼吸器内科									
			...									
		総合周産期特定集中治療室	循環器内科									
			呼吸器内科									
			...									
		広範困熱傷特定集中治療室	循環器内科									
			呼吸器内科									
			...									
		緩和ケア病棟	循環器内科									
呼吸器内科												
...												
回復期リハ病棟	循環器内科											
	呼吸器内科											
	...											
一般病棟1	循環器内科											
	呼吸器内科											
	...											
一般病棟2	循環器内科											
	呼吸器内科											
	...											
...												
外来共通												
入院共通												
診療部門共通												
診療部門合計												

調査票H 延患者数

■ 調査票Hは部署別の配賦比率(延べ患者数比)を把握するための調査票である。
 ◆ 比率の欄は、診療部門合計に対する比率を記入する。
 ◆ 7月一ヶ月分の延べ患者数(DPC対象外も含む全患者)を集計する。7月と同様の方法で8月～10月分についても作成する。

■ 1人の患者さんが、同一日に、同一外来診療科に複数回受診されても、延べ患者数は1人・日とカウントする。同一日に2箇所の診療科で受診された場合は、各診療科に1人・日を立てるので都合2人・日となる。
 ◆ 入院中に外来受診をした場合、可能な限り外来として扱う。ただし、分離不可能な場合は、入院の一部として扱う。

■ 外来共通、入院共通、診療部門共通に対する患者数の入力には不要である。

■ 実患者数は、参考値である。入力には必須ではない。

調査票I 面積・病床数

___月

		Eファイルの 病棟コード	面積		病床数	
			m ²	比率	床	比率
診療部門	外来	循環器内科	記入不要			
		呼吸器内科	記入不要			
		...	記入不要			
		人間ドック外来	記入不要			
	病棟	救急救命センター				
		特定集中治療室				
		新生児特定集中治療室				
		総合周産期特定集中治療室				
		広範囲熱傷特定集中治療室				
		緩和ケア病棟				
		回復期リハ病棟				
		一般病棟1				
	一般病棟2					
	...					
	人間ドック					
外来共通	記入不要					
入院共通	記入不要					
診療部門共通	記入不要					
診療部門合計	記入不要					
診療共通部門	薬剤部	記入不要				
	中央放射線部	X線室	記入不要			
		CT室	記入不要			
		MRI室	記入不要			
		RI室	記入不要			
		血管造影室	記入不要			
		その他の画像診断	記入不要			
	中央臨床検査部	超音波室	記入不要			
		内視鏡室	記入不要			
		病理検査室	記入不要			
		一般検体検査室	記入不要			
		その他検査室	記入不要			
	放射線治療室	記入不要				
	手術部	記入不要				
	中央材料部	記入不要				
輸血部	記入不要					
透析部	記入不要					
リハビリ部	記入不要					
臨床工学部	記入不要					
栄養給食部	記入不要					
診療共通部門共通	記入不要					
診療共通部門合計	記入不要					
補一般管理部門	総務部	記入不要				
	人事・労務部	記入不要				
	経理部	記入不要				
	企画経営管理部	記入不要				
	医事部	記入不要				
	購買部(物流管理)	記入不要				
	施設管理部	記入不要				
	医療情報部	記入不要				
	病歴管理部	記入不要				
	医療相談部	記入不要				
	地域医療連携部	記入不要				
	一般管理部門共通	記入不要				
	一般管理部門合計	記入不要				
	病院共通	記入不要				
	病院部門合計	記入不要				
その他部門計	記入不要					
総合計	記入不要					

調査票I 面積・病床

■ 調査票Iは部署別の配賦比率(面積比、病床数比)を把握するための調査票である。

◆ 面積を求める場合、廊下等についても特定病棟のものと考えられるものは、当該部署に含める。

◆ 比率の欄は、病院部門合計に対する比率を記入する。外来入り口、受付・会計付近のスペースは外来共通に含める。外来共通廊下は当該階にある各部署の患者数で按分する。病棟エレベータの各階エレベータホールは当該階の病棟の面積に含まれる。等の考え方で算定する。

■ 調査期間中に変動がない限り、7月分データのみとする。

調査票K 入院・外来別比率(点数)

診療行為区分	外来		入院		合計		診療共通部門(例)	病院の診療共通部門(各調査票の診療共通部門)
	点数合計(任意)	比率(必須)	点数合計(任意)	比率(必須)	点数合計(任意)	比率(必須)		
検査								
60								
D000~D028	検体検査						中央臨床検査部	<p>各調査票で設定した診療共通部門の対応する部署を入力する。</p>
D100~D105	病理学的検査					一般検体検査室		
D206-E002	心カテ検査					病理検査室		
D295~D324	内視鏡検査					その他の画像診断室(血管造影室も含む)または手術室		
D215	超音波検査					内視鏡室		
その他のD						超音波室		
検査部門合計						その他の検査室		
70								
E000~E004(E002を除く)	X線検査						中央放射線部	<p>各調査票で設定した診療共通部門の対応する部署を入力する。</p>
E100~E102	R線検査					X線室		
E200~E201,E203	CT検査					R線室		
E202	MRI検査					CT室		
その他のE						MRI室		
画像診断合計						その他の画像診断室(血管造影室も含む)		
21~27								
F000~F500	投薬						薬剤部	
31~33								
G000~G200	注材						薬剤部(特採)	
Hk	リハビリ						リハビリ部	
40								
J000~J300	処置						(特採)	
50								
K000~K300	手術						手術室(輸血室を含む)	
54								
L000~L300	麻酔						手術室	
Mk	放射線治療						放射線治療室	
M000~M004								
その他							透析室・特殊治療室など (その他、経石破砕室、透析療法室など)	

■ 集計した点数を元に、合計値を100として、入院・外来の比率を入力する(必須)。
 ■ 点数表コード(診療行為)を元に医事会計システムのデータやファイルの「行為明細点数」を部署別、入院・外来別に点数を集計し、入力する(任意)。

調査票K 入院・外来別比率(点数)
 ■ 調査票Kは、手術室や放射線室など診療共通部門に係る診療行為点数を把握するための調査票である。
 ■ E、Fファイルの作成範囲が、医療保険対象症例データだけに限定されている場合は、医事会計システムの情報を活用し、自賠責、公害等も含んだ病院全体の全診療行為を対象に集計する。
 ■ 医療保険対象外(自賠責、公害等)を含んだデータが取得できない場合は、「調査票L」にその旨を記入する。取得可能な病院の平均値(割合)を使用して一律補正する。
 ■ 7月~10月の4か月分別々に作成する。
 ■ 調査票に記載されている解釈番号のグループごとに部署を設定する。
 ■ 診療区分(データ区分)単位での解釈番号の集計に漏れないように注意する。